

「放課後や休日のスポーツ・文化・芸術活動についてのアンケート」

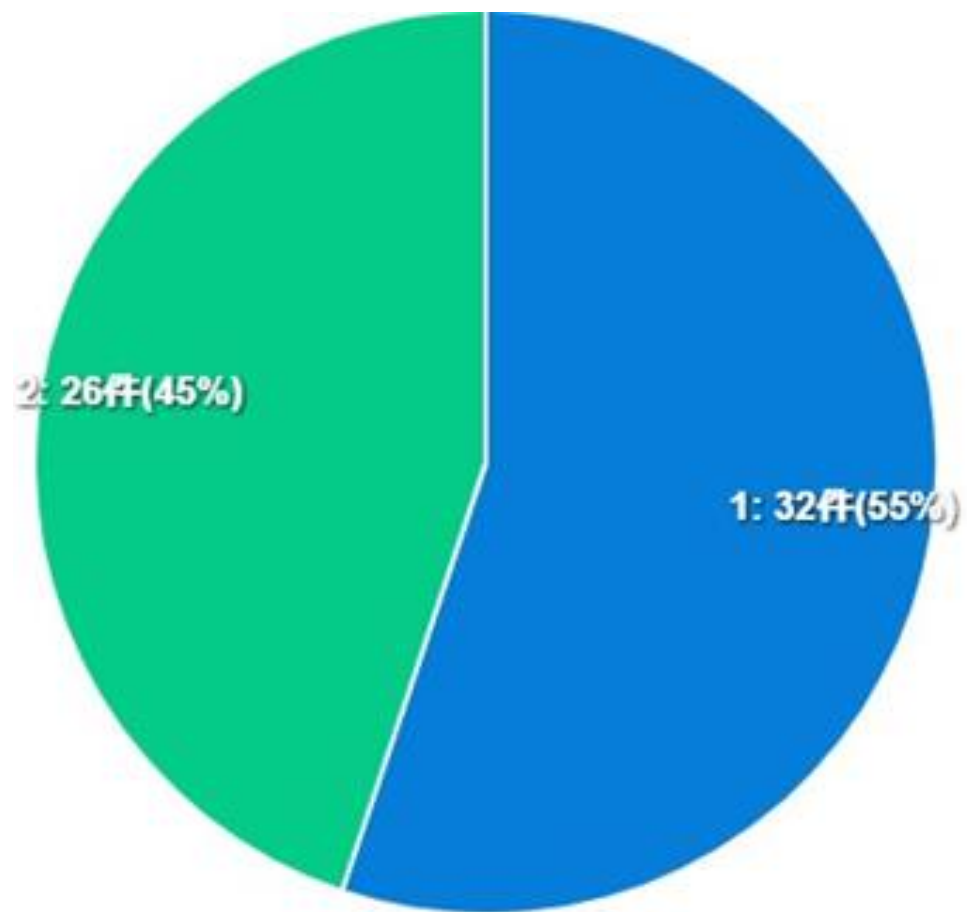
◆対象

町立学校 教職員

◆対象者数・回答数・回答率

97人・58人・59.8%

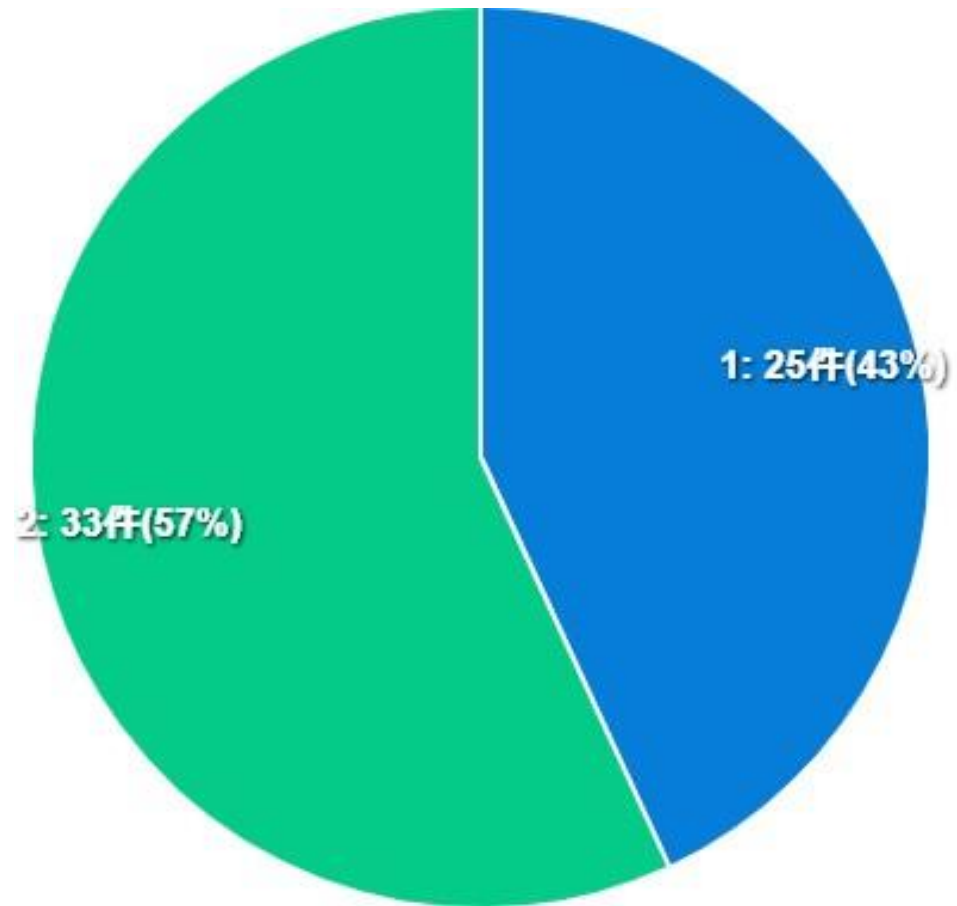
[問1]あなたの所属先についてお答えください。



- 1. 小学校・義務教育学校前期課程
- 2. 中学校・義務教育学校後期課程

回答件数：58

[問2]現在のあなたの部活動の指導担当について



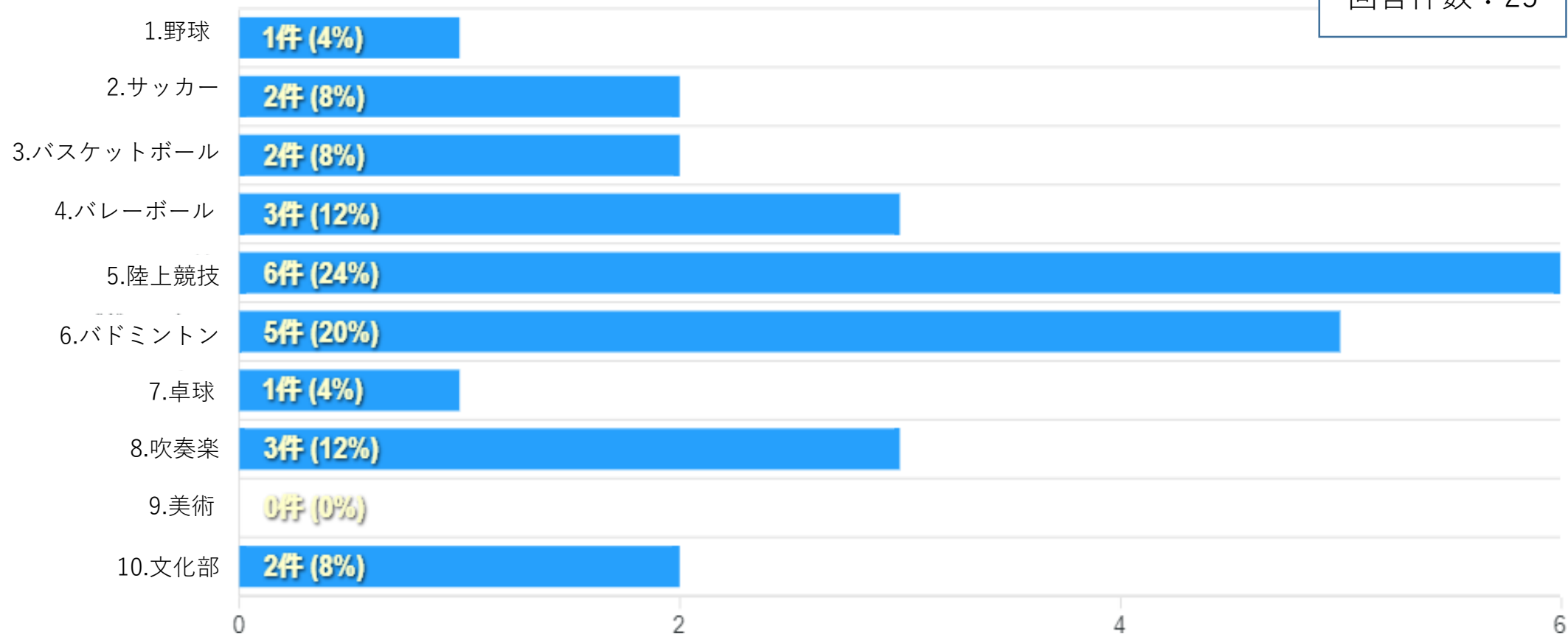
- 1.顧問または副顧問
- 2.どちらでもない

回答件数：58

※[問2]で「顧問または副顧問」と答えた方にお聞きします。
[問3]指導している部活動は何ですか。

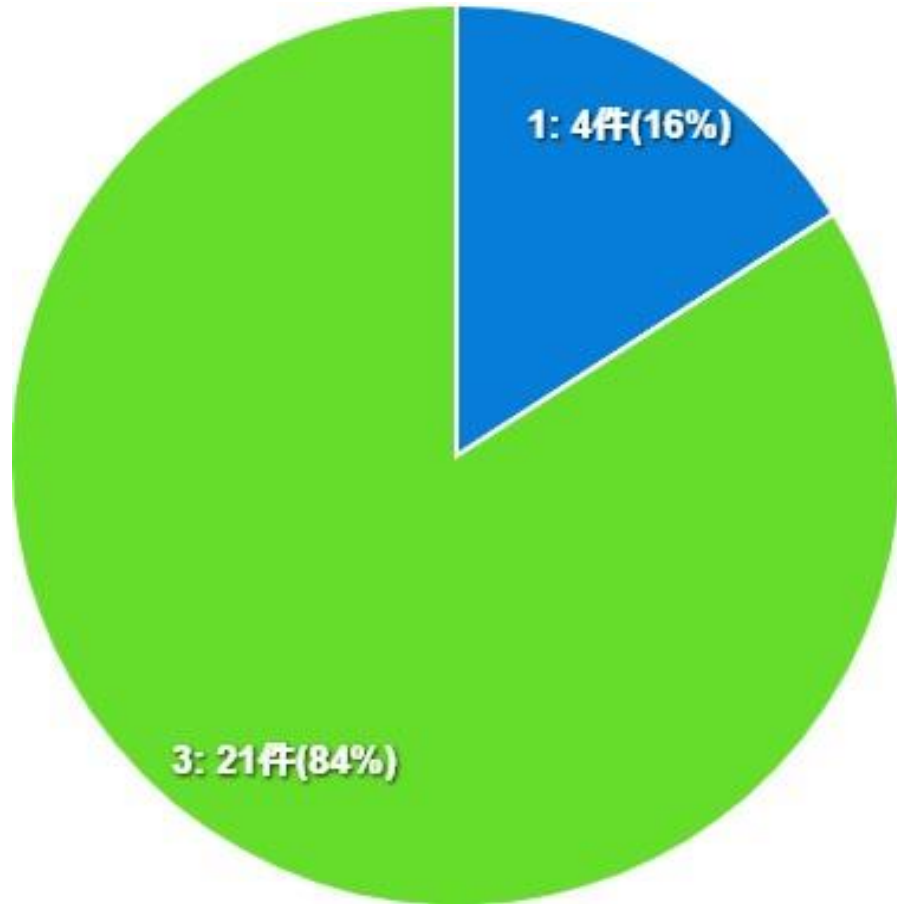
※複数回答可

回答件数：25



※[問2]で「顧問または副顧問」と答えた方にお聞きします。
[問4]指導はいつ行っていますか。

回答件数：25

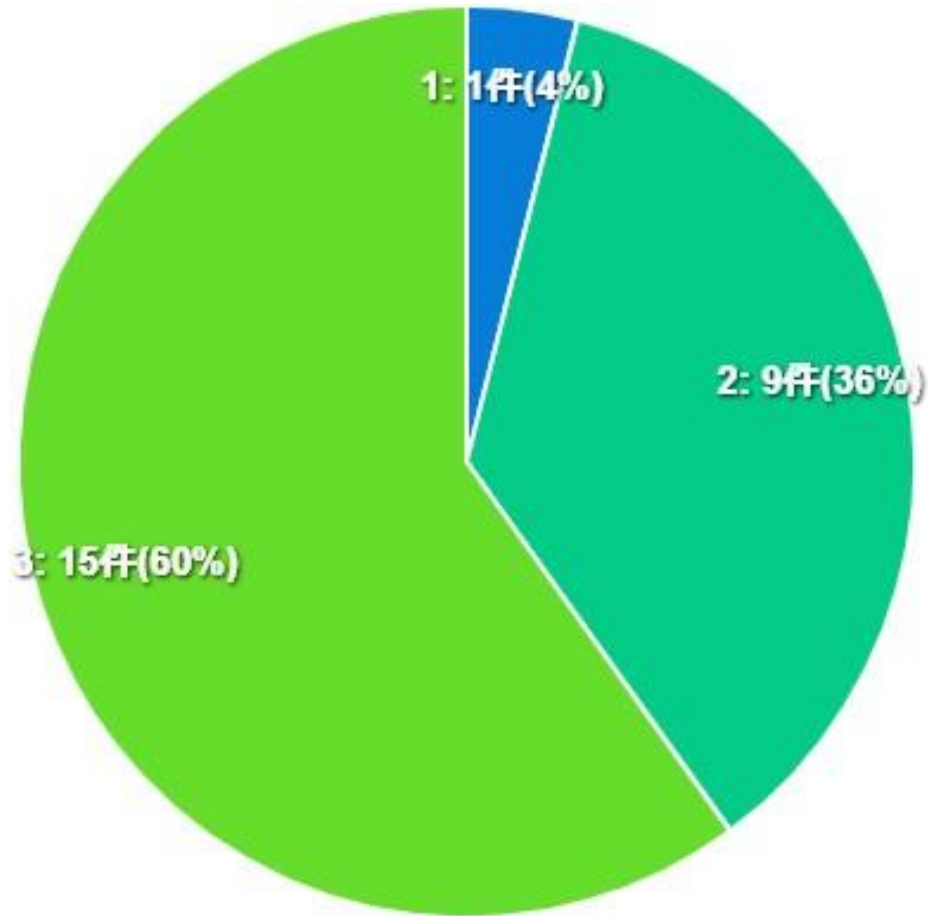


- 1. 平日
- 2. 休日
- 3. 平日と休日の両方

※[問2]で「顧問または副顧問」と答えた方にお聞きします。

[問5] 1週間のうち、どのくらいの日数を指導していますか。

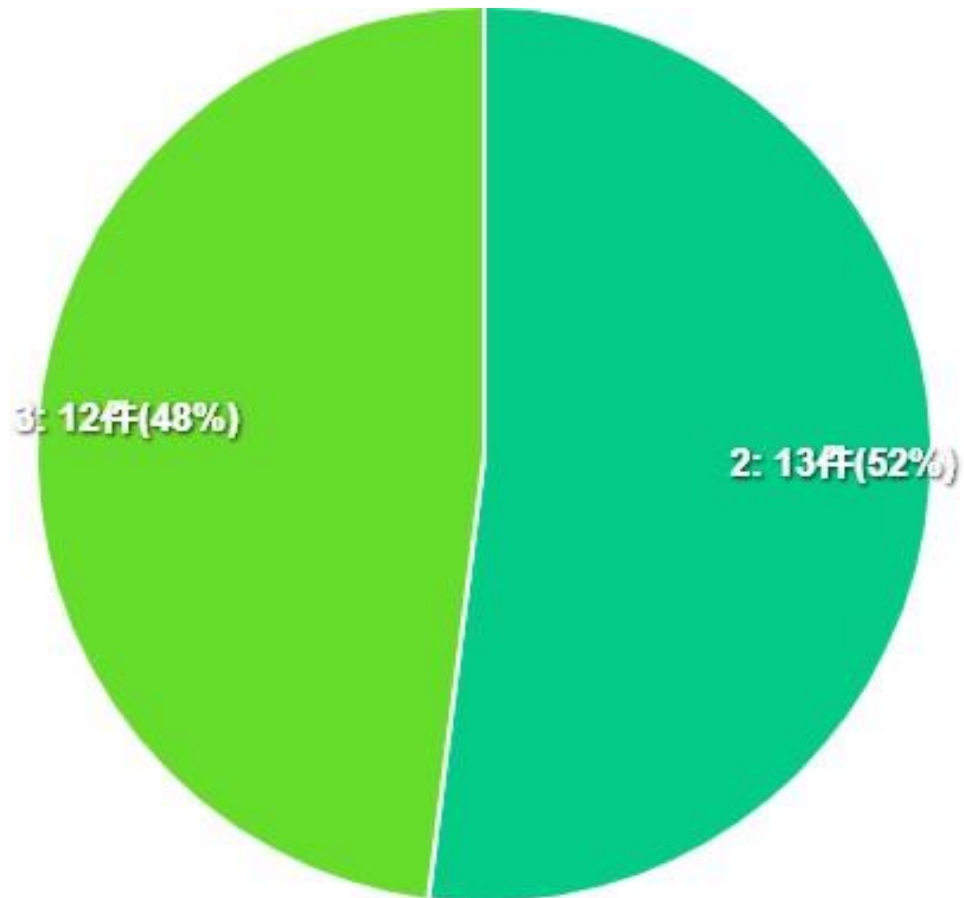
回答件数：25



- 1. 週1日
- 2. 週2~3日
- 3. 週4~5日
- 4. 週6~7日

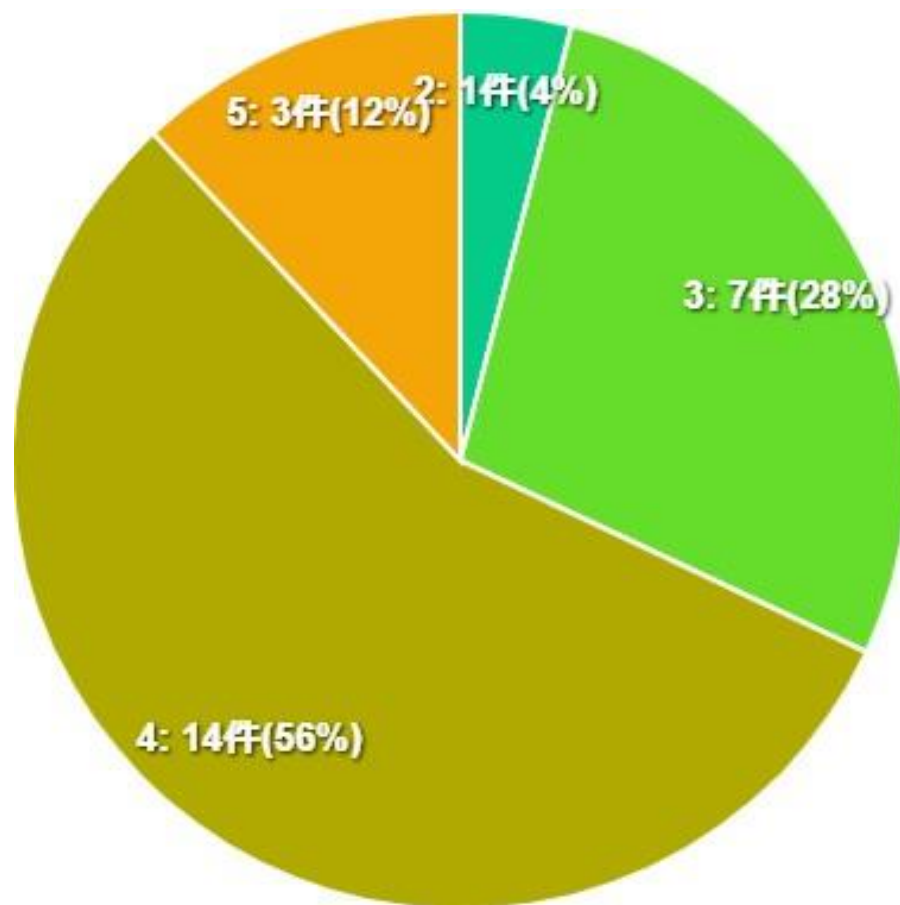
※[問2]で「顧問または副顧問」と答えた方にお聞きします。
[問6]平日の指導時間はどのくらいですか。

回答件数：25



- 1. 1時間未満
- 2. 1時間以上2時間未満
- 3. 2時間以上3時間未満
- 4. 3時間以上
- 5. 平日は活動がない

※[問2]で「顧問または副顧問」と答えた方にお聞きします。
[問7]休日の指導時間はどのくらいですか。

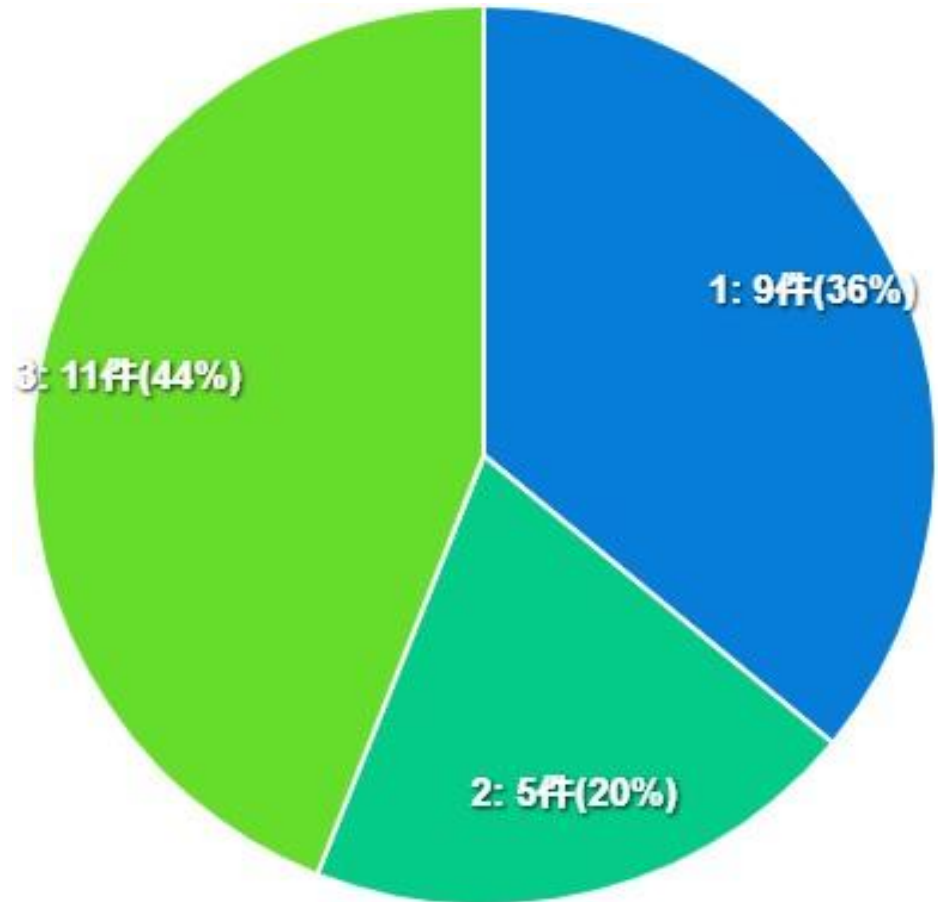


回答件数：25

- 1. 1時間未満
- 2. 1時間以上2時間未満
- 3. 2時間以上3時間未満
- 4. 3時間以上
- 5. 休日は活動がない

※[問2]で「顧問または副顧問」と答えた方にお聞きします。

[問8]現在担当している部活動の指導について教えてください。

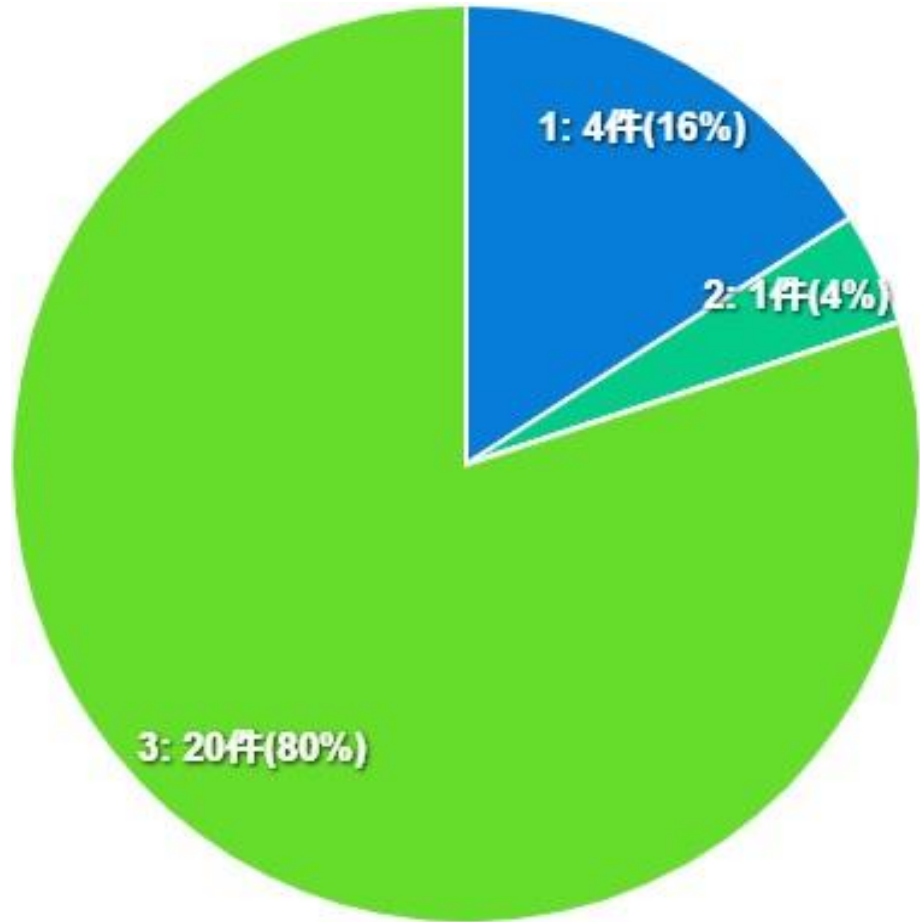


- 1. 専門として指導できる
- 2. 専門ではないが指導できる
- 3. 指導ができない

回答件数：25

※[問2]で「顧問または副顧問」と答えた方にお聞きします。

[問9]これまでに、自ら何らかの指導資格を取得したうえで部活動を指導した経験はありますか。



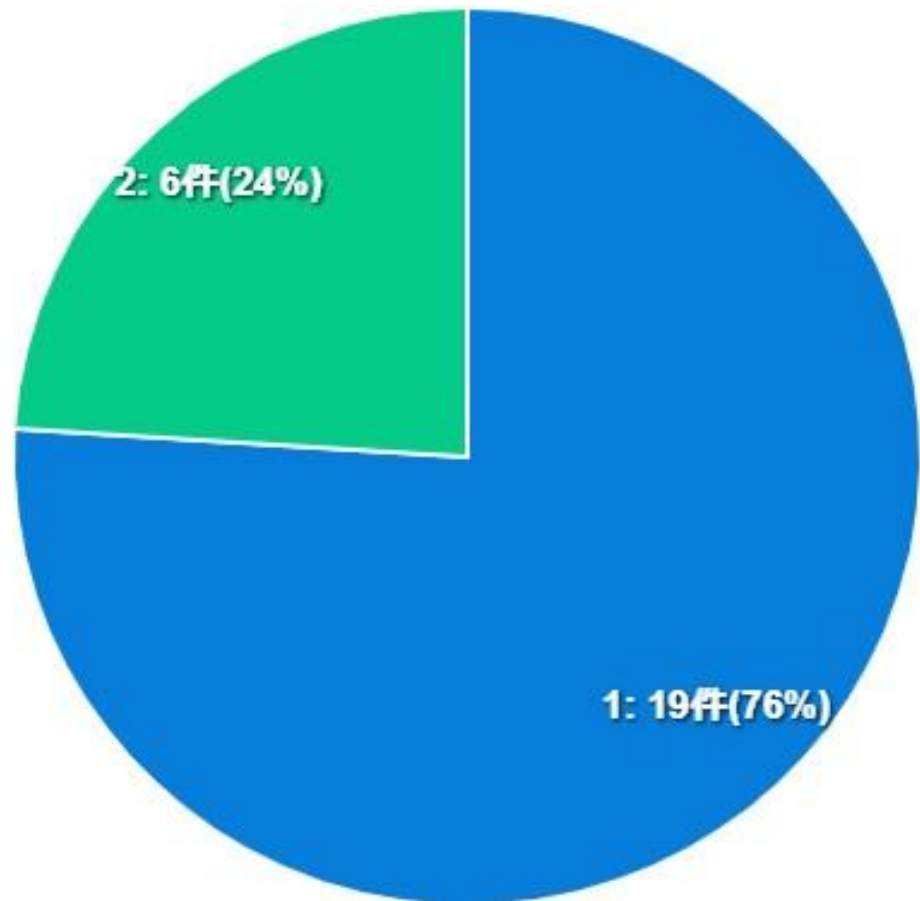
- 1. 日本スポーツ協会の指導者資格・競技、文化芸術団体の指導者資格
- 2. その他の指導者資格
- 3. 資格は取得していない

回答件数：25

※[問2]で「顧問または副顧問」と答えた方にお聞きします。

[問10]現在、部活動の指導に負担を感じていますか。

回答件数：25



- 1. はい
- 2. いいえ

※[問10]で「はい」と答えた方にお聞きします。

[問11]どのようなことに負担を感じていますか。

1.校務が忙しくて指導ができない

12件 (63%)

2.教材研究の妨げとなっている

14件 (74%)

3.保護者の期待が高すぎる

8件 (42%)

4.専門的な指導ができない

13件 (68%)

5.休日に休めない

16件 (84%)

6.時間外業務が増えている

17件 (89%)

7.その他

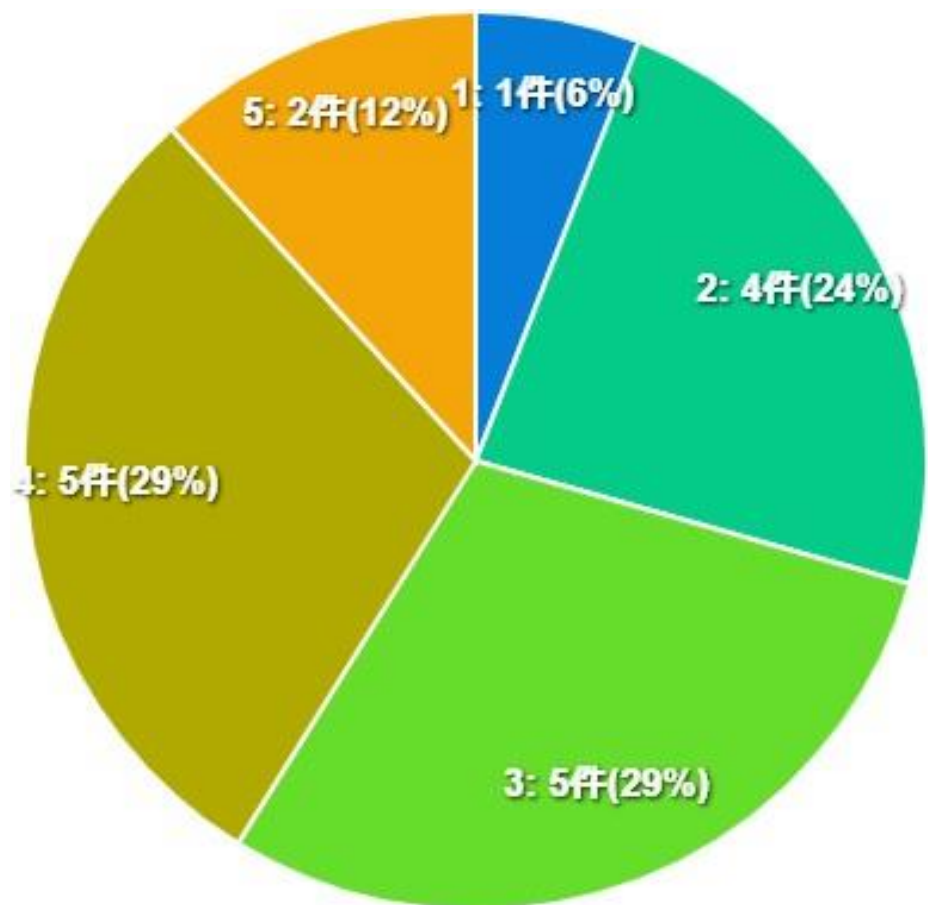
4件 (21%)

回答件数：19

【その他の回答】

- ・部活動以前に、基本的な生活について指導しなければならない。
- ・生徒にもよるが生徒指導の多さ。部活動以外の指導の時間が多い。「やることが当たり前」となっていることに疑問と負担を感じる。専門性を高めるための学び時間や練習メニューの作成、準備等も含めると、時間外労働の時間がとんでもない時間になってしまう。
- ・経験者と初心者との微妙な関係性
- ・宿泊を伴う引率業務

※[問 1 1]で「時間外業務が増えている」と答えた方に平日の時間外勤務についてお聞きします。
[問 1 2]部活動を担当することにより、月平均で何時間程度の時間外勤務が生じていますか。



- 1. 1 5 時間未満
- 2. 1 5 時間以上 2 5 時間未満
- 3. 2 5 時間以上 3 5 時間未満
- 4. 3 5 時間以上 4 5 時間未満
- 5. 4 5 時間以上 5 5 時間未満
- 6. 5 5 時間以上

回答件数：17

[問 1 3] 学校部活動の意義・必要性について、あなたは どう考えますか。

回答件数：58

1. 様々な教育的意義があり、学校管理
下で活動することの必要性が高い

5件 (9%)

2. 学校管理下での活動に一定の必要性
はあると思うが、地域クラブ等の活動
でも教育的な活動は可能

26件 (45%)

3. 学校管理下での必要性はあまり感じ
ない

32件 (55%)

4. その他

2件 (3%)

【その他の回答】

- ・ 学校管理下で行うことで、生徒指導の意味でも一定の効果があると思う。その一方で、その生徒指導も業務にふくまれるため、業務量が増える。
- ・ 部活動だからこそ育むことのできる成長や教育的意義はあると思います。しかし、技術面に関しては専門の力も必要で、教職員誰もが同じように指導できるとは限らず、全員が同じ熱量とはならないのは事実です。また、部活動が勤務時間外で行われたり、勤務時間内に部活動指導があるため他の業務を勤務時間外に回さざるを得なかったりします。私達が児童生徒のためにしていることは、すべて学校管理下であり、勤務です。それが勤務として保障されていないから、問題なのです。部活動の必要性が問題なのではなく、勤務として保障してほしいです。

[問14]あなたが学校部活動の課題と感じていることを教えてください。

回答件数：58

1.顧問の種目に対する専門的知識や指導技術の不足

39件 (67%)

2.生徒のニーズに答えられていない

17件 (29%)

3.教職員の異動により継続した指導ができない

36件 (62%)

4.多忙化により日々の指導ができない場合がある

51件 (88%)

5.生徒の減少により活動の継続が難しい

27件 (47%)

6.保護者や地域の期待に十分に応えられていない

17件 (29%)

7.その他

9件 (16%)

0 10 20 30 40 50 60

[問14] 「その他」の回答

- 【その他の回答】
- ・授業づくりにあてる時間が格段になくなることが、長時間労働の大きな要因のひとつとなっている。
 - ・生徒指導の困難さ
 - ・部活動の地域移行の本来的な主旨を検討することなく、一部の行政だけで進んでいるように感じられます。他の自治体の情報を正確に捉えて、主旨をしっかりと確認して慎重に進めていく必要があるのではないのでしょうか。教員の多忙化解消は大きなポイントではありますが、ただそれを解消すれば良いということではないと思います。
 - ・保護者からの要望や希望が出てくるが、協力体制は不十分に感じる。また、今転勤した場合、専門の教員もおらず、部員の人数も少ないため、廃部の危機にある。
 - ・部活動の時間がそもそも勤務時間外であること、練習試合や合同練習への旅費措置が0であること
 - ・経験による専門的知識や指導技術力の差へのフォロー体制、勤務としての保障
 - ・生徒の参加率と学力。教職員数に合わない部活動数により複数顧問体制の維持困難さ。廃部に対する保護者・生徒・地域の不満、理解不足。顧問への配慮（部活動顧問にもプライベートな時間が必要だが、犠牲にせざるを得ない現状）。保護者・地域の理解不足。
 - ・時間外強制勤務
 - ・関わっていないので現状がわかりません。

[問 1 5] 教職員が部活動の指導を行うことについて、どう考えますか。 ※複数回答可

回答件数：58

1. 教職員が指導することが望ましい ...

2件 (3%)

2. 部活動を通じ生徒の成長が見られ、やりがいにつながる

16件 (28%)

3. 専門的な指導ができない教職員が多く、生徒のニーズに十分に
えられない

29件 (50%)

4. 学校内の関係者だけで生徒に関わる
ことになり、指導や評価の視点が狭くなる

8件 (14%)

5. 時間的、精神的に余裕がなくなる
傾向にあり、負担になっている

47件 (81%)

6. 必ずしも教師が担う必要のない
業務であり、学校部活動は廃止す
ることがよい

31件 (53%)

7. その他

6件 (10%)

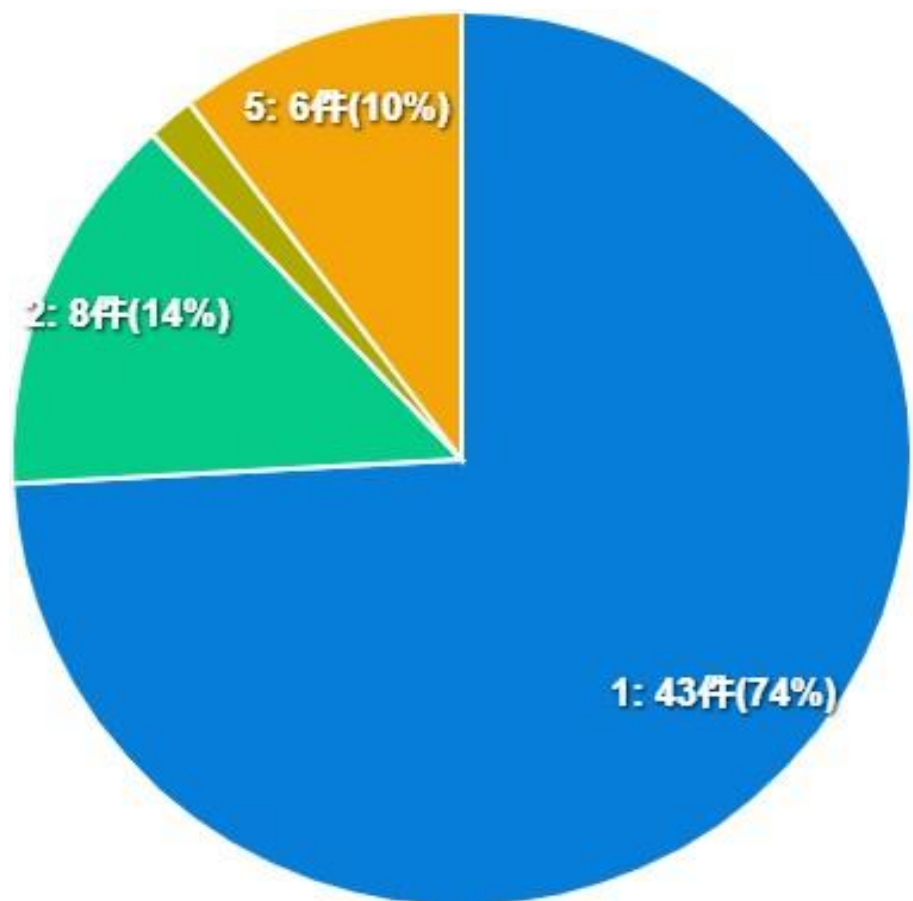
0 10 20 30 40 50

[問15] 「その他」の回答

- 【その他の回答】
- ・ 中学校等で未経験の部活動を担わなければならない先生方の負担は本当に大きいと思います。なので、その場合は地域の技術力・指導力をもった人材の助けをえることが望ましいと考えます。一方ですべての活動を地域にお任せできるかというと、楽器関係はなかなか難しいのが現状であると思います。休日だけ指導者が変わるというのも、指導に連続性がなくなり、より運営が難しくなるように思っています。また、学校での部活動には、子どもたちの人間関係や生徒指導等を含むさまざまな教育的配慮がなされていると思うので、そういった意味では子どもたちを近くで見ている先生方の配置が望ましいのではないかととも思います。
 - ・ 部活動としては価値があると思うが、本来の業務の負担になっていることが多く本末転倒な状態である。
 - ・ 教職員の中でも、指導したい人と指導したくない人がいます。どちらが正しく、どちらかが間違っているということでもありません。フォロー体制や勤務保障をしっかりとしてほしいです。
 - ・ 実際に部活動の指導をしたことがない中で回答します。先生方の負担はとても大きいと思いますが、その活動の中での関わりや成長を見られる機会もあると考えます。実際に関わる先生方の意向を第一に、考えていくといいと思います。
 - ・ 必ずしも地域移行すべきだという強い意見ではないが、専門的な技能を学ぶことができないことから生徒や保護者が求めるものにならず、同時に教員の負担が増えるような状態も多くあると感じている。そのままでは誰にとっても実りある活動にならないと考えるため、そういった観点から地域移行が望ましい形であると考えます。
 - ・ 実際に関わっていないのでわかりません。

[問16] 「学校部活動の地域移行」の動きについて、学校部活動を地域クラブ等が担うことについてあなたの考えをお聞かせください。

回答件数：58



- 1. 賛成
- 2. どちらかといえば賛成
- 3. どちらかといえば反対
- 4. 反対
- 5. わからない

[問 1 7] 学校部活動の地域移行に対して、期待すること はありますか。 ※複数回答可

1. 学校部活動にはない新たな種目の活動の実施
2. 子どもが希望する種目の活動の継続
3. 他校の生徒との交流
4. 多世代の地域住民との交流
5. 子どものレベルに合った活動の実施
6. 専門的な指導が受けられる
7. 技術力の向上
8. 設備の整った環境で活動ができる
9. 教員の負担軽減につながる
10. 特になし
11. その他

13件 (22%)

37件 (64%)

20件 (34%)

21件 (36%)

21件 (36%)

32件 (55%)

22件 (38%)

11件 (19%)

50件 (86%)

2件 (3%)

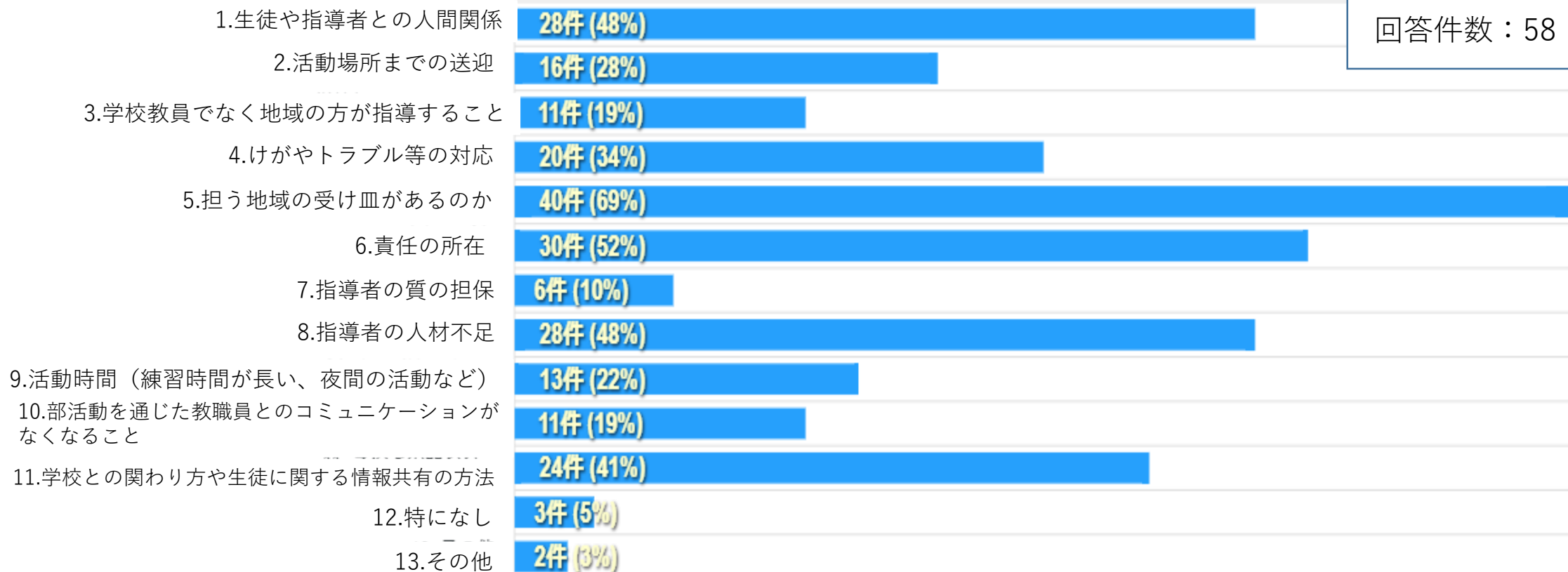
1件 (2%)

回答件数：58

【その他の回答】 ・ ブカツの意識改革。必ずしも勝利至上主義とはならないブカツの実施。指導の対価。

[問 1 8] 学校部活動の地域移行に対して、心配することはありませんか。 ※複数回答可

回答件数：58

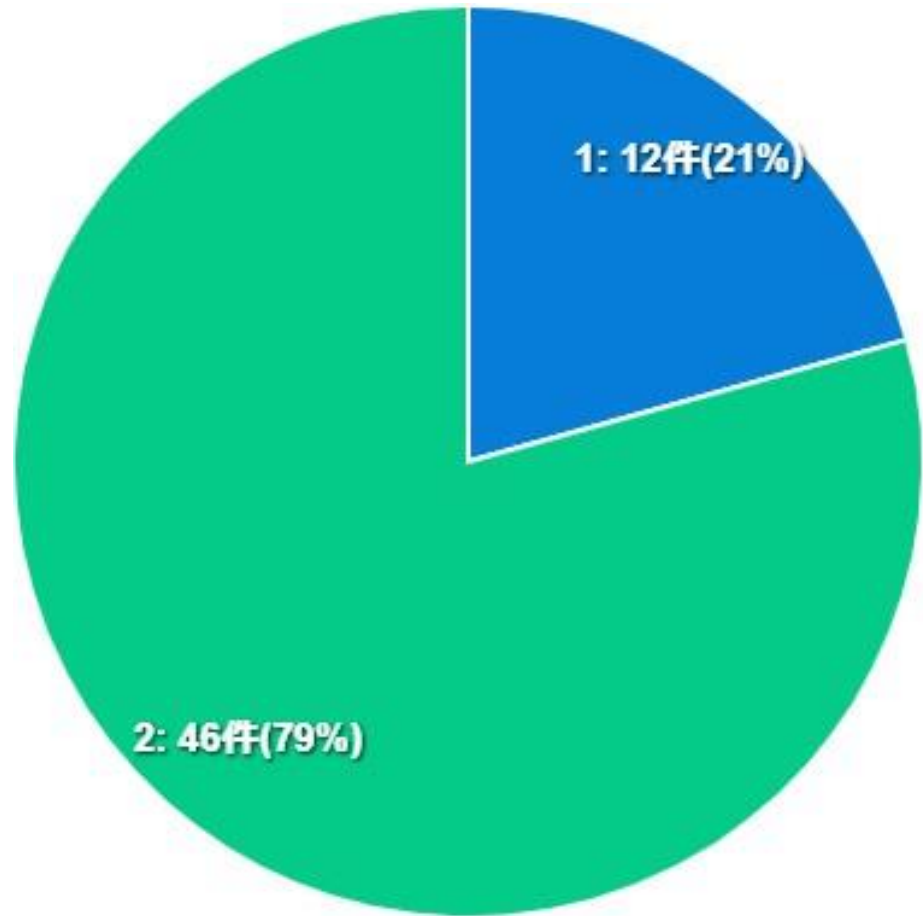


【その他の回答】

- ・余計な生徒指導
- ・斜里町の方向性が見えないし、動向が遅いのではと感じる。子どもと指導者のニーズの不一致。ブカツ参加者数。保護者負担経費の増加の懸念。ブカツのコーディネータは個人ではなく、民間企業・団体が担うのが望ましいが人材確保ができるのか。

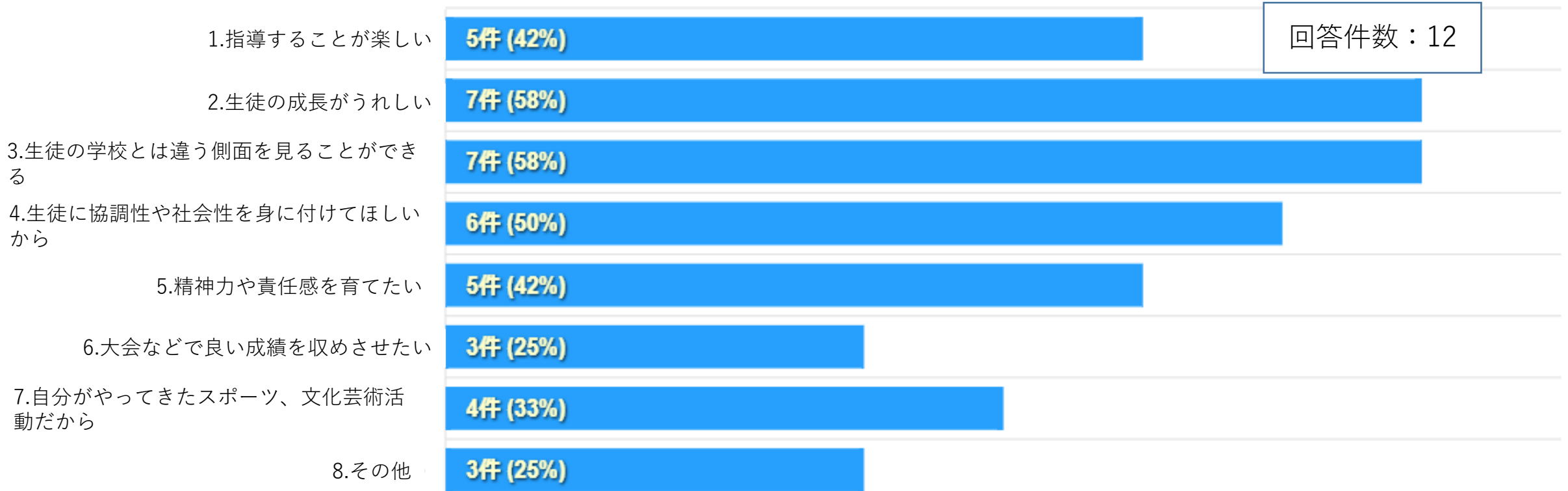
[問 1 9] 学校部活動を地域クラブ等が担うことになった場合、ご自身が地域の指導者として関わりたいと考えますか。

回答件数：58



- 1. はい
- 2. いいえ

※[問19]で「はい」と答えた方にお聞きします。】
【問20】どのような理由で希望しますか。 ※複数回答可



【その他の回答】

- ・可能であればお手伝いを考えているが、現状では兼職兼業ができる状況にある教員はほぼいない。
- ・この選択肢は恣意的なものを感じてしまいます。現状このような選択肢となれば必然的に指導を希望する教員は減ると考えます。斜里のような地域の場合指導者が必ず地域にいるとは限らないですが、その点については指導者がいなければその活動はただ無くせば良いとお考えなのでしょうか。
- ・ただし、斜里では指導者はやりたくない。

※問19で「いいえ」と答えた方にお聞きします。】
【問21】その理由は何ですか。 ※複数回答可

回答件数：46

